



「第5次長野県職員率先実行計画」における

県の温室効果ガス排出量の削減が目標を達成しました

「第5次長野県職員率先実行計画」(H28年度～R2年度)において設定した県の事務事業に伴い発生する温室効果ガスの削減に関し、目標年度(R2年度)より1年早く、令和元年度において目標を達成しました。

「2050ゼロカーボン」の実現に向けてはより一層の取組が必要であり、引き続き全職員が常に環境配慮の視点を持って事務事業に取り組むとともに、あらゆる政策に気候変動対策の観点を取り入れ、徹底した省エネルギー推進と再生可能エネルギーの普及拡大に率先して取り組みます。

令和元年度の温室効果ガス排出量

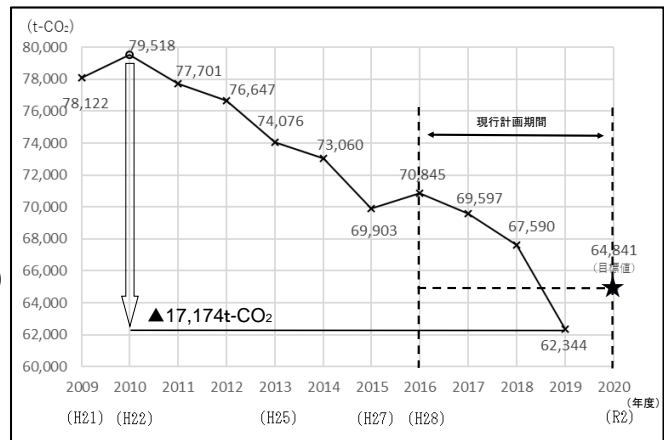
62,344 t-CO₂ (H21比 20.2%削減) < 64,841 t-CO₂ (令和2年度目標※)

■ **目標年度より1年早く達成**

※令和2年度目標: H21年度実績 78,122 t-CO₂ の17%減

■ **直近(10年間)のピーク79,518 t-CO₂ (H22) から17,174 t-CO₂削減(ガソリン約740万リットル分を削減)**

【H21以降の温室効果ガス排出量】



目標達成の要因

これまで日常的に取り組んできた地道な省資源・省エネルギー行動によるところが大きく、加えて、以下の取組の成果であると考えられます。

- ・ 県有施設の省エネ改修 (キッセイ文化ホール等)
- ・ 公用車の燃料削減 (ハイブリッド車の導入等)
- ・ 信号機のLED化

温室効果ガス削減のための「第5次長野県職員率先実行計画」の概要

県の全ての機関を対象とした温室効果ガス排出量の削減目標と、環境に配慮した行動目標を設定し、環境保全に配慮した事務事業を推進することを目的とする計画

【計画期間】平成28年度(2016年度)から令和2年度(2020年度)まで

【取組のテーマ】施設・設備の省エネルギー化の推進、事務の効率化の推進、環境に配慮した事業の推進

信州版「新たな日常のすゝめ」

©長野県アルクマ



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

環境部 環境政策課 ゼロカーボン推進室
省エネルギー係

(室長) 柳原 健 (担当) 太田ちひろ

電話 026-235-7022 (直通)

026-232-0111 (代表) 内線 2723

F A X 026-235-7491

E-mail zerocarbon@pref.nagano.lg.jp